

資料4

令和3年1月29日

尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会 御中

社会医療法人大雄会
理事長 伊藤伸一
(経営企画部長 井尾公治)

総合大雄会病院 非稼働病棟の計画について

令和元年7月に提出した「総合大雄会病院公的医療機関等2025プラン」(※下記抜粋)にて2020年度までに、大雄会第一病院から泌尿器科、形成外科、血管外科を移設し、リハビリテーション科を大雄会第一病院へ移設、総合大雄会病院の休床8床を急性期病棟として稼働する計画でありました。しかしながら、産婦人科を大雄会第一病院から移設し、49床の増床を伴う2018年1月の総合大雄会病院北館開館後、透析治療を担う複数名の腎臓内科医師の採用が計画通りに進まず、当初計画が遅れております。また、令和2年に入ってから新型コロナウイルス感染症による病院経営への影響は大変大きく、収支計画を見直さざるを得なくなり、診療科の移転と8床の稼働は2~3年後になると考えております。

日程は未定ではありますが、実行すべき取り組み内容は2025プランの通りであります。

※ 総合大雄会病院 公的医療機関等2025プラン 6ページより抜粋

<年次スケジュール>

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017年度	49床の一般病床増床	2018年1月 稼働	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 集中的な検討を促進 2年間程度で </div>
2018年度	(大雄会第一病院から) 産婦人科移転 回復期リハビリテーション 病棟 20床稼働	2018年5月 稼働 2018年5月 稼働	
2019~2020 年度	(大雄会第一病院から) 泌尿器科、形成外科、血管 外科 移転		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 第7期 介護保険 事業計画 </div>
2021~2023 年度			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 第8期 介護保険 事業計画 </div>

第7次医療計画